

# 首都直下地震に対応した 代替輸送訓練《図上訓練》の開催案内

## ＜訓練の背景と目的＞

東日本大震災では、日本海側地域の港湾が東北地域の代替機能を果たしました。

今後発生が危惧されている首都直下地震などにおいて事業継続を確実なものとするためには、自らの復旧のみならず、同時被災確率の少ない日本海側に代替生産拠点及び供給先への代替輸送ルートを確認し、サプライチェーンを維持する代替戦略が必要です。

北陸地域国際物流戦略チーム（北陸地方整備局・北陸信越運輸局）は、代替輸送を確実なものとするため、代替輸送訓練を平成 25 年度より継続して実施しています。

今年度は「代替輸送に関わる関係者の拡大」というテーマで、国内の輸出入荷主だけでなく、これから海外進出を検討している事業者、また、直接輸出入に関わらない事業者や運送業者など、幅広い業種の皆様との連携ネットワーク作りを目指します。

## ＜このような会社の方は是非ともご参加ください＞

- ・京浜港を活用し輸出輸入に依存している荷主、物流会社、港運会社、港湾関係者
- ・首都圏に、顧客、ビジネスパートナーが依存しており、代替戦略をまだ検討していない会社
- ・これから海外輸出、輸入を検討している会社
- ・自社で策定した BCP を検証したい会社等

## ＜タイムスケジュール＞

ファシリテーター：細坪 信二/一般財団法人危機管理教育&演習センター 理事長

13:00～13:30 情報提供・オリエンテーション 1

13:30～13:50 第一部:ワークショップ

「現地復旧ではお客さまの納期が間に合わない場合の代替輸送について」

13:50～14:10 オリエンテーション 2

14:10～16:10 第二部:模擬災害体験演習（途中休憩含む）

16:10～16:40 反省会、講評 アンケート実施

■日 時：平成 29 年 11 月 7 日(火) 13:00～16:40（12:30 受付開始）

■場 所：埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

大宮ソニックシティ 展示場

■対 象：企業、研究機関、一般

■定 員：100 名(事前申し込みが必要。定員 100 名になり次第締め切りさせていただきます。)

■申し込み方法：FAX 又は E メール（〆切：10 月 31 日（火））

■参加費：無料

■主 催：北陸地方整備局、北陸信越運輸局

D - PAC プロジェクト(特定非営利活動法人危機管理対策機構)

■共 催：一般財団法人危機管理教育&演習センター、一般財団法人 DRI ジャパン

特定非営利活動法人事業継続推進機構

企業活動にとって有用な訓練として頂くため  
協力企業にもお声がけを頂きまして、ふるってご参加ください。

ご参加を希望される方は、ご記入の上 FAX または E メールでお申し込みください。

**Fax : 03-6661-9191**      **E-mail : hirago@cm-eec.org**

11 月 07 日(火) 首都直下地震に対応した代替輸送訓練      参加申込書

御社名			
ご住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
E メール			
参加者名	部署・役職名	ご氏名	
	部署・役職名	ご氏名	
	部署・役職名	ご氏名	
	部署・役職名	ご氏名	
	部署・役職名	ご氏名	

※後日、参加証を E-mail(または FAX)で送信させていただきますので、FAXでお申し込みの際は、E-mail アドレス、FAX 番号等お間違いの無いようご注意ください。

(問い合わせ:危機管理対策機構事務局 細坪(ほそつば)・平吾(ひらご) TEL:03-3519-6270)